



# Cisco Catalyst ネットワーク インターフェイス モジュールの取り付け

このセクションでは、Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジプラットフォームに Cisco Catalyst ネットワーク インターフェイス モジュール (NIM) の取り付け前と取り付け中の情報について説明します。

- [ネットワーク インターフェイス モジュールの概要 \(1 ページ\)](#)
- [\(1 ページ\)](#)
- [ネットワーク インターフェイス モジュールの取り外しと取り付け \(2 ページ\)](#)
- [ネットワーク インターフェイス モジュールアダプタの取り外しと取り付け \(4 ページ\)](#)
- [NIM アダプタへのネットワーク インターフェイス モジュールの取り付け \(7 ページ\)](#)

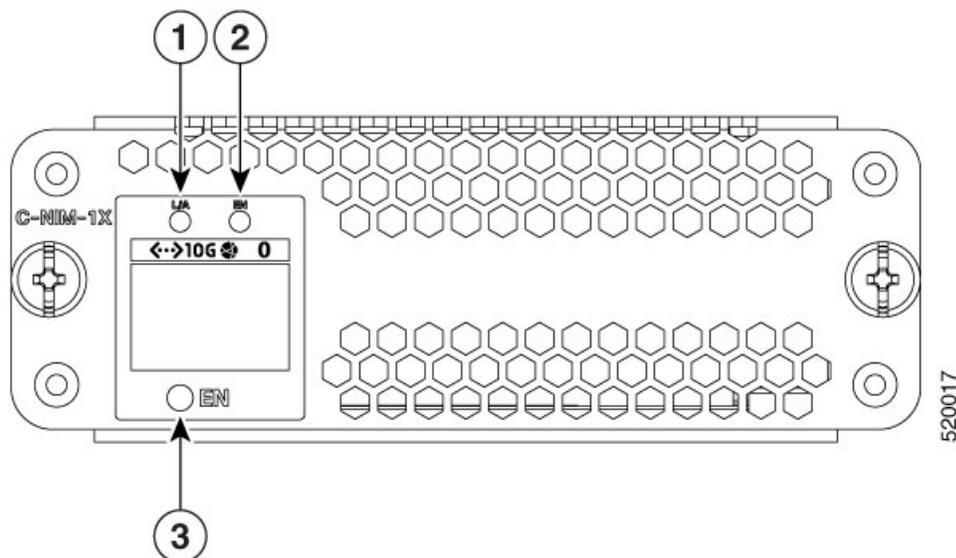
## ネットワーク インターフェイス モジュールの概要

Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジプラットフォームでは、10G WAN および 1xSFP+ 10G ポートを備えた Cisco Catalyst ネットワーク インターフェイス モジュール (NIM) がサポートされています。

詳細については、[cisco.com](https://www.cisco.com) にある Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジプラットフォームの [データシート](#) で、プラットフォームでサポートされている NIM のリストを参照してください。

次の図は、Catalyst ネットワーク インターフェイス モジュールの前面パネルを示しています。

図 1: Catalyst NIM の前面パネル



	LED	説明
1	L/A (上)	消灯：リンクがありません。 緑：リンクが確立されました。 緑に点滅：パケットが送信中です。
2	EN (上)	消灯：SFP は存在しません。 緑：SFP はサポートされており、障害はありません。 オレンジ：SFP はサポートされていないか、FAULT 状態です。
3	EN (下)	消灯：モジュールが最初に電源オンになった場合のデフォルトの状態。この状態は、ホストソフトウェアによって変更されるまで維持されます。 緑：モジュールは電源オンで、正しく機能しています。 オレンジ：モジュールに障害があります。

## ネットワーク インターフェイス モジュールの取り外しと取り付け

ネットワーク インターフェイス モジュール (NIM) を取り扱う場合は、次の工具および機器を保管してください。

- No.1 プラス ドライバまたは小型のマイナス ドライバ
- ESD 防止用リスト ストラップ

## ネットワーク インターフェイス モジュールの取り外し

**ステップ 1** デバイスのスロットへの電源をシャットダウンし、デバイスの電源をオフにします。電源ケーブルを差し込んだまま、ESD 電圧をアースします。

**ステップ 2** デバイスの背面パネルから、すべてのネットワークケーブルを取り外します。No.1 プラスドライバを使用して、ネットワーク インターフェイス モジュール上の非脱落型ネジを緩めます。

**ステップ 3** ネットワーク インターフェイス モジュールを引き出します。

**ステップ 4** モジュールを交換しない場合は、適切なエアフローを確保するために、空のスロットにブランクの前面プレートを取り付けてください。

## Cisco Catalyst ネットワーク インターフェイス モジュールの取り付け

**ステップ 1** ルータの電源をオフにして、ルータのスロットへの電源をシャットダウンします。電源コードを差し込んだまま、ESD 電圧をアースします。

**ステップ 2** デバイスの背面パネルから、すべてのネットワークケーブルを取り外します。

**ステップ 3** 使用するネットワーク インターフェイス モジュールに取り付けたブランクの前面プレートを取り外します。



(注) ブランクの前面プレートは、あとで使用できるよう保管しておきます。

**ステップ 4** モジュールをシャーシの壁またはスロットディバイダのガイドに合わせ、デバイスの NIM スロットにゆっくりと挿入します。

**ステップ 5** エッジコネクタがルータのバックプレーンのコネクタに完全に装着された手応えがあるまで、モジュールを所定の位置に押し込みます。モジュールの前面プレートがシャーシの背面パネルに接する必要があります。

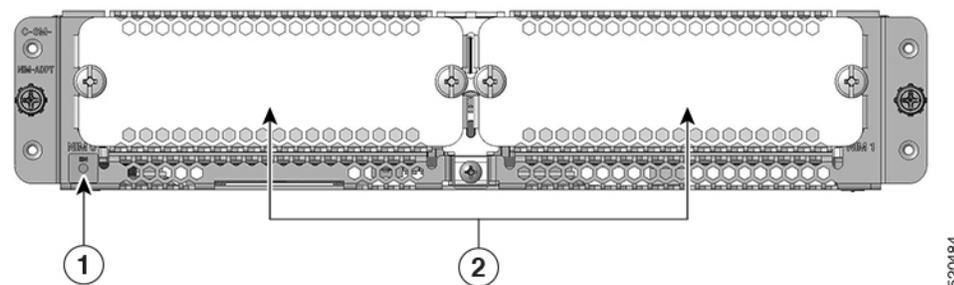
**ステップ 6** No.1 プラスドライバを使用して、ネットワーク インターフェイス モジュール上の非脱落型ネジを締めます。

**ステップ 7** モジュールをネットワークに接続し、デバイスのスロットの電源を再びイネーブルにします。

## ネットワーク インターフェイス モジュール アダプタの取り外しと取り付け

このセクションでは、Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ プラットフォームの 2 つの Cisco ネットワーク インターフェイス モジュール (NIM) 用 Cisco Catalyst NIM アダプタの取り付け前および取り付け中の情報について説明します。

図 2: Cisco Catalyst NIM アダプタの前面パネル



	説明
1	<p><b>LED : EN</b></p> <p>消灯：デバイスの電源がオフになっているか、アダプタがまだ起動していません。(ルータの電源をオンにした後、アダプタが起動するまでに数秒かかる場合があります)。</p> <p>緑、点灯：電源がオンで、正常に機能しています。</p> <p>オレンジ、点灯：モジュールに何らかの障害が発生しています。</p>
2	NIM スロット

## ネットワーク インターフェイス モジュール アダプタの取り外し

### はじめる前に

- この手順を開始する前に、「安全上の警告」セクションをお読みください。
- Cisco Catalyst NIM アダプタは「ホットスワップ可能」と見なされます。アダプタを取り外す場合、デバイスの電源をオフにする必要はありません。
- Cisco Catalyst NIM アダプタの取り外しを準備する場合は、まず取り付けられている NIM をすべて取り外してから、アダプタを取り外します。

### 手順

Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ プラットフォームのサービスモジュール (SM) スロットから Cisco Catalyst NIM アダプタを取り外すには、次の手順を実行します。

**ステップ 1** 取り外す NIM アダプタの位置を確認します。No.1 プラス ドライバまたはマイナス ドライバを使用して、モジュール前面プレートの非脱落型取り付けネジを緩めます。

**ステップ 2** NIM アダプタをシャーシから引き出します。

**ステップ 3** モジュールをシャーシの壁またはスロットディバイダのガイドに合わせ、デバイスの NIM スロットにゆっくりと挿入します。

**ステップ 4** 静電放電 (ESD) による損傷から保護するために、NIM アダプタを静電気防止袋に入れます。

**ステップ 5** 適切なエアフローを確保するために、空のスロットにブランクの前面プレートを取り付けてください。

## ネットワーク インターフェイス モジュール アダプタの取り付け

### はじめる前に

- この手順を開始する前に、「安全上の警告」セクションをお読みください。
- Cisco Catalyst NIM アダプタは「ホットスワップ可能」と見なされます。アダプタを取り付ける場合、デバイスの電源をオフにする必要はありません。
- アダプタをシャーシに取り付ける前に、ネットワーク インターフェイスモジュール (NIM) を Cisco Catalyst NIM アダプタに取り付けしないでください。
- Cisco Catalyst NIM アダプタを取り外す準備をする場合は、まず取り付けられている NIM を取り外してから、アダプタを取り外します。

### 手順

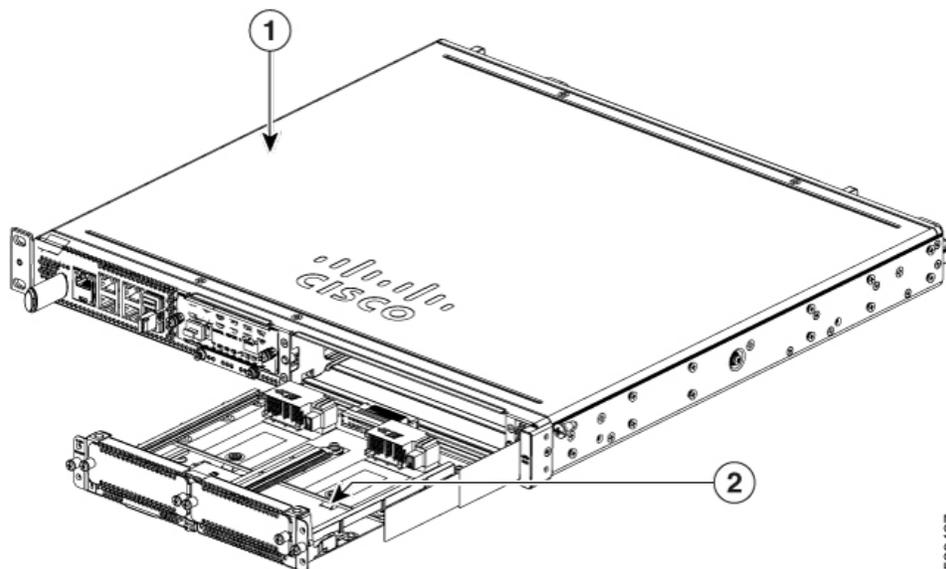
Cisco Catalyst NIM アダプタを Cisco Catalyst 8300 シリーズ エッジ プラットフォームのサービスモジュール (SM) スロットに取り付けるには、次の手順を実行します。

1. デバイス SM スロットの 1 つに取り付けたブランクの前面プレートを取り外します。スロットの位置は、次に示すように、プラットフォームのフォームファクタ (1 ラックユニット (RU) または 2 RU) によって異なります。



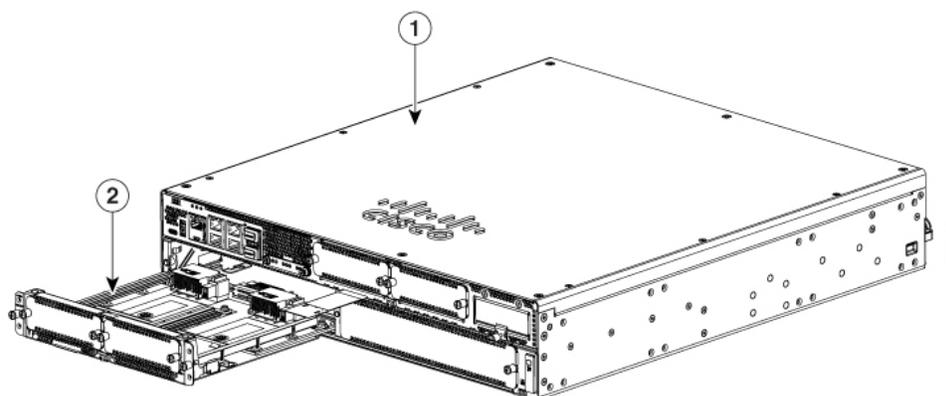
(注) ブランクの前面プレートは、あとで使用できるよう保管しておきます。

図 3: C8300-1N1S-4T2X|6T の Cisco Catalyst SM-NIM アダプタ



520427

図 4: C8300-2N2S-4T2X|6T の Cisco Catalyst SM-NIM アダプタ



520426

	説明
1	シャーシ
2	Cisco C-SM-NIM アダプタ

2. Catalyst NIM アダプタをシャーシの壁またはスロットディバイダのガイドに合わせ、ルータのサービスモジュール (SM) スロットにゆっくりと挿入します。
3. エッジコネクタがルータのバックプレーンのコネクタに完全に装着された手応えを感じるまで、Catalyst NIM アダプタを押し込みます。前面プレートがシャーシの背面パネルに接する必要があります。
4. No.1 プラスドライバを使用して、ネットワーク インターフェイス モジュール上の非脱落型ネジを締めます。

5. Catalyst NIM アダプタの LED を確認し、正常に動作していることを確認します。



- 
- (注) Catalyst NIM アダプタが正しく挿入されると、緑の LED が点灯します。アダプタが起動してから LED が緑に点灯するまでに数秒かかる場合があります。
- 
6. (オプション) Catalyst NIM アダプタをシャーシに取り付けた後、1 つまたは 2 つのネットワーク インターフェイス モジュールを取り付けます。NIM を取り付ける手順に従います。

## NIM アダプタへのネットワーク インターフェイス モジュールの取り付け

Cisco Catalyst NIM アダプタには、2 つのネットワーク インターフェイス モジュール (NIM) スロットがあります。NIM をアダプタに取り付けるには、NIM の手順に従います。



- 
- (注)
- NIM をアダプタに取り付ける前に、Cisco Catalyst NIM アダプタをルータシャーシに取り付けます。
  - Cisco Catalyst NIM アダプタをシャーシから取り外す前に、まずアダプタに取り付けられている NIM をすべて取り外します。
-



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。